

【協働のまちづくり】住民活動が行いやすい環境づくりを進める

活動計画	1 地域健康づくり員活動		
担当課	健康福祉課	担当係	健康づくり係
現状と課題	昭和30年代発足の歴史ある団体である。時代の流れとともに、住民の興味や価値観等が多様化する中で、あり方を住民から問われている。行政が公平性や活動の質を求めてしまうことで活動の自由がとなっており、組織の目的とあり方を根本から検討する必要がある。		
取組内容（見直し概要）	保健推進員と統合して内容と目的を再検討する。		
目標	人材育成を進める。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28		
	29		
	30		
	31		
	32		
備考			

【協働のまちづくり】住民活動が行いやすい環境づくりを進める

活動計画	2 意識向上のための勉強会等の開催		
担当課	全庁	担当係	
現状と課題	協働によるまちづくりについては、進んでいるとは言えない状況だと思われる。また、協働に関する理解度も職員により差があり、住民への啓発も十分とは言えない。		
取組内容（見直し概要）	職員と区や各種団体など担い手となる方々を対象とした、協働に関する勉強会等を開催し、職員の理解を深めるとともに住民意識の高揚を図る。		
目標	人材育成を進める。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	開催	
	29	開催	
	30	開催	
	31	開催	
	32	開催	
備考			

【協働のまちづくり】住民活動が行いやすい環境づくりを進める

活動計画	3 地域リーダーの育成		
担当課	全庁	担当係	
現状と課題	地域づくりは、町職員だけでなく住民自らが知恵を出すとともに一体となって行動する勇気と情熱が求められるが、その組織に欠かせないのが地域リーダーである。今まで取り組んでいなかったため難しい問題もあるが、行政として環境づくりを進めるためには、地域リーダーの育成が必要である。		
取組内容（見直し概要）	政策研究チーム等で方法等を検討し、地域リーダーを育成する。		
目標	人材育成を進める。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
	備考		

【協働のまちづくり】住民活動が行いやすい環境づくりを進める

活動計画	4 住民活動内容の積極的な情報発信		
担当課	全庁	担当係	
現状と課題	住民活動が行いやすい環境づくりのためには、区・NPO・住民活動団体等の情報把握だけでなく、活動内容や参加募集について様々な媒体を活用し住民に対して積極的な情報発信が必要とされている。		
取組内容（見直し概要）	ホームページや広報さくほを通して、住民活動団体の活動や呼びかけなどを積極的に行っていく。		
目標	住民活動に関する情報の収集と提供を積極的に行う。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【協働のまちづくり】住民活動が行いやすい環境づくりを進める

活動計画	5 住民活動団体が相互に情報交換できる機会の提供		
担当課	全庁	担当係	
現状と課題	住民活動が行いやすい環境づくりのためには、区・NPO・住民活動団体の情報把握だけでなく、相互に情報交換できる機会の提供や団体間の連携の推進が求められている。		
取組内容（見直し概要）	住民活動団体が相互に情報交換できる機会や場の提供や、先進地事例の取り組みの紹介を行っていく。		
目標	住民活動に関する情報の収集と提供を積極的に行う。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【協働のまちづくり】住民活動が行いやすい環境づくりを進める

活動計画	6 区活動助成金交付事業		
担当課	総務課	担当係	庶務係
現状と課題	区は行政と住民をつなぐ窓口であり、住民の自主的な活動を担う団体として重要性は極めて高い。しかし、区により住民意識や活動内容に差がある。町として区のあり方等について、区や住民の皆さんにその都度伝えていく必要がある。		
取組内容（見直し概要）	区に対して引き続き支援していく。区のあり方について、区の編成と合わせ平成32年度までに政策研究チーム等で検討し、一定の方向性を出す。区長会等においても、情報共有を図っていく。		
目標	住民活動団体等への支援を進める。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	見直し	
備考			

【協働のまちづくり】住民活動が行いやすい環境づくりを進める

活動計画	7 農地・水保全管理事業		
担当課	建設課	担当係	道水路係
現状と課題	高齢化や後継者不足により、農道や水路の管理に関する要望が増えている。地元でできることは自分たちで行っていく事業として役立っているが、取り組んでいるのは一部の区である。また、実施している区では役員の負担が大きい。		
取組内容（見直し概要）	町内の他の地域に取り組みを推進していく。どうすれば地域の皆さんのがんばれるか検討していく。		
目標	住民活動団体等への支援を進める。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	実施	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【協働のまちづくり】住民活動が行いやすい環境づくりを進める

活動計画	8 道水路普請事業		
担当課	建設課	担当係	道水路係
現状と課題	資材支給と機械借上を町が負担するが、道水路の管理に係る維持補修作業を住民主体で行っている。高齢化と人口減少により、対応が困難な区が発生している。		
取組内容（見直し概要）	農地・水保全管理事業を活用すれば、資材支給等に対して国県からの財政支援があるため積極的に推進していく。日常の管理に加え、地元住民が積極的に取り組めるような、方法・制度を検討する。		
目標	住民活動団体等への支援を進める。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	実施	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【協働のまちづくり】住民活動が行いやすい環境づくりを進める

活動計画	9 提案公募型補助金制度の創設		
担当課	全庁	担当係	
現状と課題	様々な地域課題に対して、住民が自主的・自発的に行う公益的な活動を推進していくため、町として新たな財政支援を検討する必要がある。		
取組内容（見直し概要）	提案公募型補助金制度を創設する。		
目標	住民活動団体等への支援を進める。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【協働のまちづくり】協働のための仕組みづくりを進める

活動計画	10 男女共同参画事業		
担当課	住民税務課	担当係	人権政策係
現状と課題	男女共同参画社会の実現は行政主導では不十分なため、住民グループの協力を得て事業を行っている。しかし平成24年度実施の町民意識調査によると、未だ共同参画意識が浸透しているとは言えず、広報媒体の検討を含め、有効な啓発方法の検討を要する。		
取組内容（見直し概要）	活動内容について、研修会だけでなく、男女共同参画に向けた活動を推進していく。		
目標	住民参画の機会を充実する。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	実施	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【協働のまちづくり】協働のための仕組みづくりを進める

活動計画	11 住民の声を取り入れた計画策定、まちづくりの推進		
担当課	全庁	担当係	
現状と課題	地域課題の多様化、複雑化により、行政サービスだけで解決することが困難になってきているため、区等多様な団体が町の将来像を共有しつつ、役割分担しながらまちづくりを進める必要がある。特に町の最上位計画である総合計画には、住民参画が重要である。		
取組内容（見直し概要）	総合計画は住民・関係団体と協働で策定しており、今後も住民の声を取り入れたり、パブリックコメントを実施しながら計画策定、及びそれに基づくまちづくりを進める。		
目標	住民参画の機会を充実する。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	実施	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【協働のまちづくり】協働のための仕組みづくりを進める

活動計画	12 おでかけ町長室・地区懇談会の推進		
担当課	全庁	担当係	
現状と課題	合併当初より、町政に関するテーマについて各種団体や区等の集まりに参加し、町が取り組んでいる事業の説明等を行っている。おでかけ町長室の利用数は年間5~6回、地区懇談会等の参加者もあまり多くない。住民への周知を拡大し、より多くの方に町の事業との関わりを持ってもらうことが重要である。		
取組内容（見直し概要）	おでかけ町長室や地区懇談会により活発な意見交換を重ね、町の施策への理解と関心を深める。		
目標	住民参画の機会を充実する。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	実施	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【協働のまちづくり】協働のための仕組みづくりを進める

活動計画	13 まちづくり協議会の検討・設立		
担当課	全庁	担当係	
現状と課題	少子高齢化の進行により各区の機能が低下し、今ある集落を今後維持することが難しくなることが想定される。そのため、地域の活力を集中させ、地域の課題解決に向けて地域住民が主体的に取り組む「新たな自治組織」を検討する必要がある。		
取組内容（見直し概要）	住民と行政の協働のまちづくりを進めるため、まちづくり協議会を立ち上げることを検討していく。区のあり方等を含め平成32年度までに、一定の方向性を出す。		
目標	住民参画の機会を充実する。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	設立	
備考			

【協働のまちづくり】協働のための仕組みづくりを進める

活動計画	14 地域へ参加する仕組みづくり		
担当課	全庁	担当係	
現状と課題	少子高齢化の進行により各区の機能が低下し、今ある集落を今後維持することが難しくなることが想定される。また、地域には解決すべき諸問題があるが、地域により状況に違いがあり、一律に対応することが困難である。		
取組内容（見直し概要）	住民と行政が一緒に地域のことを考えるため、地域担当職員制度等地域へ参加する制度を検討します。区のあり方等を含め平成32年度までに、一定の方向性を出す。		
目標	協働を行うための体制づくりを進める。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	実施	
備考			

【住民サービスの向上】質の高い住民サービスを追求する

活動計画	15 ICT（情報通信技術）の活用		
担当課	全庁	担当係	
現状と課題	高度情報化社会の進展により、スマートフォンなどの新しい情報ネットワーク機器が急速に普及している中、フェイスブックなどインターネットによるコミュニケーションツールが若い世代を中心に浸透し、その利用が活発化している。		
取組内容（見直し概要）	引き続き、防災無線・広報さくほ・ホームページ・さくほ緊急メール等により、住民への情報提供を進めていくが、進化を続けるICT（情報通信技術）の有効な活用方法を検証し、住民が町の情報を身近に感じることのできるような情報共有の仕組みを検討していく。		
目標	住民サービスの提供体制を見直す。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

**【住民サービスの向上】質の高い住民サービスを追求する**

活動計画	16 申請手続きの簡素化・効率化		
担当課	全庁	担当係	
現状と課題	住民票等窓口への申請手続きは、住民が直接訪れて行っている。住民が気持ちよく利用しやすい窓口にするためには、窓口における手続きの簡素化・効率化を進める必要がある。		
取組内容（見直し概要）	住民の利便性・手続きの迅速化を進めるため、窓口での内容説明や申請書の記入方法等についてマニュアル化、申請手続きにおける簡素化などを検討していく。		
目標	窓口環境の改善を進める。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

**【住民サービスの向上】質の高い住民サービスを追求する**

活動計画	17 ワンストップサービスの検討・実施		
担当課	全庁	担当係	
現状と課題	各課・係単位で申請窓口を設けており、窓口に来られた方が混乱するケースがあるため、各課・係の枠を超えた申請窓口の確立が課題である。		
取組内容（見直し概要）	住民サービスの向上のため、窓口サービスのワンストップ化を、住民や職員の意見を聞きながら検討・実施していく。庁舎統合の可能性があることから、併せて検討していく。		
目標	窓口環境の改善を進める。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【住民サービスの向上】質の高い住民サービスを追求する

活動計画	18 接遇マナーの向上		
担当課	全庁	担当係	
現状と課題	住民は職員に対して、電話や窓口での気持ちの良い対応を期待している。しかし、職員の対応について、住民から時々苦情をいただくことがある。		
取組内容（見直し概要）	職員一人ひとりが役場の代表としての自覚を持ってマナーとエチケットの向上に努めるため、職場改善に向けた政策研究チーム等で検討していく。また、定期的な接遇改善研修や、接遇時のトラブルについて、対応事例を収集し、職員間での情報共有を図っていく。		
目標	接遇マナーを向上させる。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	実施	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			